

2014年10月20日

各 位

みさき投資株式会社
東京都港区南青山五丁目11番1号
代表取締役社長 中神 康議

「みさきエンゲージメントファンド」運用開始及び、
三井住友アセットマネジメント
三井住友信託銀行
との戦略的業務・資本提携または協業に係る覚書締結に関するお知らせ
～時代に求められるエンゲージメント活動に取り組む～

みさき投資株式会社（代表取締役社長：中神 康議、以下「みさき投資」）は、国内上場企業へのエンゲージメント投資を行う「みさきエンゲージメントファンド」の運用を開始しました。

同時に、みさき投資は三井住友アセットマネジメント株式会社（代表取締役社長：横山 邦男、以下「三井住友アセットマネジメント」）、三井住友信託銀行株式会社（取締役社長：常陰均、以下「三井住友信託銀行」）（五十音順、以下同様）各社と、戦略的業務・資本提携または協業に係る覚書締結を行いましたので、お知らせいたします。

記

1. 当リリースにあたっての前提認識

安倍政権では成長戦略の核心として「稼ぐ力を取り戻す」という目標を掲げ、金融庁による「日本版スチュワードシップ・コード」や経済産業省による「持続的成長への競争力とインセンティブ～企業と投資家の望ましい関係構築～（伊藤レポート）」を公表しています。また、会社法の改正や GPIF の運用改革、JPX 日経インデックス 400 指数の運用開始等、企業経営と株式投資のあり方の変容につながる各種施策が導入されています。この背景には、わが国経済の成熟化に伴い、株主を主体とする「エクイティ・ガバナンス」の重要性が従来以上に高まっており、企業と投資家の健全な対話が、企業の収益性を高め持続的な成長を促し、経済活性化のための重要な要素になるとの認識があるものと考えております。

こうした認識の下、みさき投資は責任ある投資家として「エクイティ・ガバナンス」の一端を担うため、企業と投資家の対話（「エンゲージメント」）を戦略の根幹に据えた「みさきエンゲージメントファンド」の運用を開始するとともに、三井住友アセットマネジメント、三井住友信託銀行各社と戦略的業務・資本提携または協業に係る覚書締結を行いました。

2. 「みさきエンゲージメントファンド」の運用開始

みさき投資は、『働く株主®』のコンセプトのもと、国内上場企業の中から厳選して長期投資を行い、経営戦略刷新や事業競争力向上に軸足を置いたエンゲージメント活動によって投資先企業価値向上を支援する、「みさきエンゲージメントファンド」の運用を開始しました。

みさき投資は、過去に 8 年半にわたり日本企業のエンゲージメント投資を実践してきた経験を持つメンバーにより、2013 年 10 月に設立されました。

「みさきエンゲージメントファンド」の運用においては、経営改革意欲に溢れる経営者とともに、グローバル競争力や収益力の向上に協働することで中長期的な企業価値向上を実現するとともに、顧客に対してユニークな中長期的な投資リターンを提供することを目指して参ります。

投資及びエンゲージメント活動の詳細な指針については、「みさき投資スチュワードシップ・コード受け入れ表明文」をご参照下さい。

3. 各社との戦略的業務・資本提携・協業内容

みさき投資ではこの度、三井住友アセットマネジメント、三井住友信託銀行と時代認識や価値観を共有し、業務・資本提携または協業に係る覚書の締結に至りました。

今回の提携・協業においては、みさき投資のメンバーの持つエンゲージメント投資のノウハウを最大限共有するとともに、両社の持つノウハウ・経営資源・企業ネットワークと組み合わせることで、わが国に求められる「エンゲージメント投資の日本モデル」を提示したいと考えております。

各社との具体的な合意内容は下記の通りです。

三井住友アセットマネジメント

三井住友アセットマネジメントは、みさきエンゲージメントファンドにシードマネーの投資を行いました。また、将来みさき投資への出資を可能とするオプションを取得いたしました。今後は、みさき投資の持つエンゲージメント手法・ノウハウの共有のために、みさき投資に人材派遣を行います。

三井住友信託銀行

三井住友信託銀行は、国内年金、海外投資家に対して、みさきエンゲージメントファンドについて、みさき投資と共同でマーケティングを実施する予定です。

みさき投資は、三井住友信託銀行の受託事業が実施するスチュワードシップ活動に対して、その強化に向けた支援を行います。また、三井住友信託銀行の受託事業以外の事業においても、企業価値向上に係るソリューション力の向上等のため、将来的な協業を検討して参ります。

4. 戦略的業務・資本提携締結にあたっての各社コメント

三井住友アセットマネジメント 代表取締役社長 横山 邦男氏

「資産運用会社にとって、株式市場における成長マネーの適切な供給・再配分と良好なパフォーマンスの継続的提供は最も重要な使命です。弊社は中期経営計画において「運用力の強化」を掲げ、中でも日本株アクティブ運用の陣容を大幅に拡充するとともに、企業の中長期的な成長と株主価値の向上を目的とした対話すなわちエンゲージメントを推進します。私たちはみさき投資の『働く株主®』というコンセプトに基づくエンゲージメントの考え方に共感し、この度みさき投資と戦略的提携を締結することを決定しました。弊社は産業の新陳代謝と企業の持続的成長を促進するとともに株主としてのガバナンス機能を発揮し、お客様と社会の発展に貢献出来る運用会社を目指します。」

みさき投資 代表取締役社長 中神 康議

「私たちは過去、“エンゲージメント”という言葉がほとんど使われていなかった時代から、企業との建設的な対話を行う企業価値向上投資を実践してきました。このたび、三井住友アセットマネジメント、三井住友信託銀行と戦略的業務・資本提携及び協業に係る覚書を締結することで、時代から要請されているエンゲージメント型投資を立ち上げられることは大きな喜びです。今後は両社からのご協力を頂きつつ、日本らしいエンゲージメントの実現に向け注力するとともに、弊社の経営理念である『投資家益』『企業益』『社会益』の三益を追求していきたいと考えています。」

【三井住友アセットマネジメントの概要】

名称：三井住友アセットマネジメント株式会社

所在地：東京都港区愛宕二丁目5番1号

代表者：代表取締役社長 横山 邦男

資本金：20億円

設立：平成14年12月1日

事業内容：(1)投資運用業に係る業務、(2)投資助言・代理業に係る業務、(3)第二種金融商品取引業に係る業務

【三井住友信託銀行の概要】

名称：三井住友信託銀行株式会社

所在地：東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

代表者：取締役社長 常陰 均

資本金：3,240 億円

設立：大正 14 年 7 月 28 日

事業内容：(1)信託業務、(2)銀行業務

【みさき投資株式会社の概要】

みさき投資株式会社は、経営戦略コンサルティング及び資産運用業界出身者を中核として設立された、エンゲージメント投資を専門とする資産運用会社です。

名称：みさき投資株式会社

所在地：東京都港区南青山五丁目 11 番 1 号

代表者：代表取締役社長 中神 康議

資本金：1 億 1000 万円（資本準備金含む）

設立：平成 25 年 10 月 1 日

事業内容：(1)適格投資家向け投資運用業、(2)投資助言業、(3)みなし第二種金融商品取引業

役員構成：

代表取締役社長 中神 康議

取締役 鈴木 章司

社外取締役 藤岡 博憲（大阪府病院厚生年金基金 前常務理事）

社外取締役 安達 寛晃（九州電力企業年金 前年金運用担当部長）

社外取締役 山田 勝（株式会社 SHOEI 代表取締役会長）

社外監査役 佐藤 明夫（弁護士、元 JASDAQ コンプライアンス委員長）

経営諮問委員（50 音順）：

伊藤 邦雄（一橋大学教授、東京証券取引所上場会社表彰選定委員会座長）

奥山 章雄（公認会計士、元日本公認会計士協会会長、元中央青山監査法人理事長）

落合 誠一（東京大学名誉教授、中央大学教授、西村高等法務研究所所長）

楠木 建（一橋大学大学院国際企業戦略研究科教授）

小林 慶一郎（慶應義塾大学経済学部教授、キャノングローバル戦略研究所研究主幹）

堀江 貞之（野村総合研究所上席研究員）

以 上